|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **問題数** | 10問 | **問題集説明** | 災害看護１ |

**〔問題 1〕**  火山活動が活発化し，周辺地区の住民が一斉に避難した。避難後1か月が過ぎた。噴火はないが依然として帰宅の目途がたたない状況である。 　保健師の対応で**適切でない**のはどれか。

1. ストレスチェックをする。  
2. レクリエーションの時間を設定する。  
3. PTSDの相談コーナーを設ける。  
4. 職員の健康管理をする。

**〔問題 2〕**  災害予防対策期の活動で正しいのはどれか。

1. 災害弱者の把握  
2. 災害被害地図の作製  
3. 避難所でのプライバシーの保護  
4. PTSDへの対応

**〔問題 3〕**  28歳の女性。3か月前に震災に遭った。最近，そのときの恐ろしかった記憶がよみがえり，家事ができなくなった。夜もあまり眠れない状況が続いている。 　保健師の対応として適切なのはどれか。

1. 怖い体験を語るとよけい苦しくなると説明する。  
2. 精神科の受診を勧める。  
3. 家事はしないほうが良いと勧める。  
4. 激しい運動を勧める。

**〔問題 4〕**  原子力発電所で被曝事故が発生した際の住民に対する防護対策で正しいのはどれか。

1. 外部被曝による予測線量が5mSvで退避する。  
2. 自宅などの屋内への退避は効果がない。  
3. 飲食物の摂取制限はない。  
4. 安定ヨウ素剤の予防内服をする。

**〔問題 5〕**  被災者とコミュニティの心理回復プロセスで「被災者同士が強い連帯感で結ばれる」とされているのはどれか。

1. 英雄期  
2. ハネムーン期  
3. 幻滅期  
4. 再建期

**〔問題 6〕**  災害復旧期の避難所での保健師の活動で適切なのはどれか。

a. 医療ボランティアのコーディネート  
b. 災害防止マニュアルの作成  
c. トリアージの実施  
d. 避難所の環境衛生対策  
1. a, b  
2. a, d  
3. b, c  
4. c, d

**〔問題 7〕**  応急仮設住宅が規定されているのはどれか。

1. 災害救助法  
2. 災害対策基本法  
3. 被災者生活再建支援法  
4. 生活保護法

**〔問題 8〕**  災害予防対策としての保健師活動で適切なのはどれか。

1. 災害時要援護者の所在把握  
2. 避難所の生活環境整備  
3. 職員の健康管理  
4. ボランティアのコーディネート

**〔問題 9〕**  防災計画の作成が明記されている法律はどれか。

1. 災害救助法  
2. 災害対策基本法  
3. 被災者生活再建支援法  
4. 地震防災対策特別措置法

**〔問題 10〕**  災害時の保健師活動で復旧・復興期に行うのはどれか。

1. 災害弱者の把握  
2. 救護所での健康相談  
3. 仮設住宅入居者間の交流促進  
4. 要援護者の所在確認

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **問題数** | 14問 | **問題集説明** | 災害看護２ |

**〔問題 1〕**  保健所で在宅難病患者を対象に自然災害発生時の避難方法について調査した。その結果，避難場所は知っているがそこまでの移動が困難であるという回答が半数以上あり，避難時に支援が必要な者の名簿を支援体制整備のため作成した。 　保健師が次に取り組むことで優先度が高いのはどれか。

1. 避難所への経路を周知する。  
2. 難病相談・支援センターに連絡する。  
3. 支援が必要な人の名簿を医療機関に配布する。  
4. 災害時の支援体制を在宅難病患者支援連絡会議で検討する。

**〔問題 2〕**  災害支援体制で正しいのはどれか。

1. 災害救助法による救助として災害援助資金がある。  
2. 特定機能病院は化学災害時に治療に必要なデータ提供をする。  
3. 災害派遣医療チームの派遣は被災都道府県からの要請に基づく。  
4. 基幹災害医療センターは原則として二次医療圏に1か所整備する。

**〔問題 3〕**  平時の災害対策で優先度が高いのはどれか。

1. 食料や医薬品の調達  
2. 医療救護班班員の健康管理  
3. 避難所トイレや水道の衛生管理  
4. 医療福祉機関との情報ネットワークの構築

**〔問題 4〕**  災害時のボランティアへの対応で適切なのはどれか。

1. 日々のボランティア活動は記録を残してもらう。  
2. ボランティアとの情報交換は復旧期から開始する。  
3. 住民から顔がわかるようマスクの着用は控えてもらう。  
4. ボランティアの健康管理はボランティア団体の自主性に任せる。

**〔問題 5〕**  災害予防対策期の保健師の活動で適切なのはどれか。

1. 地域防災計画の策定  
2. 手洗い指導などの感染症対策  
3. 緊急時医療活動マニュアルの作成  
4. 災害時に要援護と考えられる住民の実態把握

**〔問題 6〕**  平成7年の阪神・淡路大震災以降に制定されたのはどれか。

1. 災害救助法  
2. 災害対策基本法  
3. 被災者生活再建支援法  
4. 大規模地震対策特別措置法

**〔問題 7〕**  震度6強の地震がA市を中心に発生した。 　災害発生直後から3日目までの保健所保健師の活動で優先度が高いのはどれか。

1. 市職員の心身の健康管理  
2. PTSDを発症した被災者への対応  
3. 避難所での健康支援活動の体制づくり  
4. 災害傷害見舞金についての被災者への助言

**〔問題 8〕**  災害時医療体制で正しいのはどれか。

1. 災害派遣医療チーム〈DMAT〉は医療計画上に位置付けられている。  
2. 基幹災害拠点病院は各都道府県で1か所整備することとされている。  
3. 災害拠点病院は災害時の広域医療搬送体制の整備目的で整備されている。  
4. 災害派遣医療チーム〈DMAT〉は被災市町村からの要請に基づき派遣される。

**〔問題 9〕**  A町で大規模な噴火災害が発生し，被災者は隣りのB市に建設された仮設住宅へ入居した。 　B市の保健師が行う仮設住宅の住民への支援で適切なのはどれか。**2つ選べ**。

1. 心のケアは高齢者を優先させる。  
2. 独居の高齢者には施設入所を勧める。  
3. 障害者への支援はA町の保健師に任せる。  
4. 全ての仮設住宅を巡回訪問し健康相談を行う。  
5. 閉じこもり予防を目的とした住民交流会を定期的に開く。

**〔問題 10〕**  震災の3か月後，避難所にいた被災者が仮設住宅へ入居した。保健師が仮設住宅への巡回訪問を行ったところ，高齢者の多くは自立した生活ができているものの，慣れない生活環境への不安を訴え，仮設住宅内に閉じこもりがちであった。今後も保健師による巡回訪問は実施する予定である。 　この時点の保健活動で優先度が高いのはどれか。

1. 介護相談の実施  
2. 消毒薬による手洗い方法の指導  
3. 内科医師による巡回診療の実施  
4. 仮設住宅地区での被災者の交流会の定例開催

**〔問題 11〕**  災害対策基本法によって規定されているのはどれか。

1. 医療費の給付  
2. 支援金の支給  
3. 防災計画の作成  
4. 生活必需品の貸与  
5. 災害救助隊の結成

**〔問題 12〕**  災害時に備えて保健所保健師が行う災害時要援護者のリストアップで優先度が高い対象者はどれか。

1. 入院中の精神疾患患者  
2. 介護保険で要支援と認定された者  
3. 低出生体重児を養育している母親  
4. 在宅で人工呼吸器を装着している難病患者

**〔問題 13〕**  災害救助法で定められている救助はどれか。**2つ選べ**。

1. 医療及び助産  
2. 消防団員の任命  
3. 要援護者の把握  
4. 生活再建支援金の支給  
5. 収容施設(応急仮設住宅を含む)の供与

**〔問題 14〕**  マグニチュード7.6の地震発生から2か月後，保健所保健師は避難所の巡回相談において，夜間の不眠と昼間の意欲低下とが続いている小学4年生とその母親に面談することになった。面談時，児は無表情で，ほとんど視線を合わせず，保健師が地震が起きたときのことを聞いても生返事を繰り返し，母親は不安そうな様子であった。児は，不眠が強い日に飲むようにと巡回診療時に精神安定薬を処方されたが，あまり服用していないという。 　この時点での保健師の対応で，適切なのはどれか。**2つ選べ**。

1. 恐い夢を繰り返しみるかを児に尋ねる。  
2. 児に毎晩薬を服用させるよう母親に伝える。  
3. 児の体温を測りながら，身体の症状について児に尋ねる。  
4. 災害時の体験について，時間をかけて児に詳しく尋ねる。  
5. 児の症状は一過性であり自然によくなると母親に伝える。

問題数 12問 問題集説明

状況設定問題（災害看護）

次の文を読み問題に答えよ。

　人口1万2千人のC町。台風の影響で大雨による大規模な水害が発生した。町内の浸水面積は約6割であった。被害状況は床上浸水約2，500世帯，被災住民数は約6，500人で，町内8か所に避難所が設置された。家屋の倒壊や死者はなかった。役場の1階にある保健センターも浸水した。

〔問題 1〕 初動活動として優先度が低いのはどれか。

1. 要介護認定者の安否確認

2. 避難住民の健康チェック

3. 保健センターの台帳類の避難

4. 心のケアセンターの開設

〔問題 2〕 水は2日目には引き始め，4日目にはほとんどの地域で後片付けが開始された。片付け作業を手伝っているボランティアから「被災者はいらだっていて，少しでも水に浸かったものはすべて捨ててくれと言う人がいるが，どうすればよいか」という相談を受けた。 　ボランティアへの助言で適切なのはどれか。

1. 「被災者の言うとおりにしてください。」

2. 「言われる前に捨てましょう。」

3. 「捨てるかどうか後で決めるように言いましょう。」

4. 「判断はおまかせします。」

〔問題 3〕 すべての避難所が閉鎖され，町がようやく落ち着いたのは3か月後だった。 　この間に発生する可能性が低かったのはどれか。

1. クラッシュ症候群

2. 脱水

3. 呼吸器症状

4. 食中毒

次の文を読み問題に答えよ。

　人口約1万人のA町。65歳以上人口割合は35％で，畑仕事や山仕事をしている高齢者が多い。集落は散在しており，集落(自治会)ごとの結びつきが強い。日曜日の昼過ぎA町を震源とする震度6の地震が発生した。A町の保健師は5名である。町内在住の保健師1名が町の防災マニュアルに則り，地震発生30分後に町保健福祉センターに出勤した。保健福祉センターから役場までの距離は4kmである。町には役場の隣に体育館が1つあり避難所となった。

〔問題 4〕 保健福祉センターに出勤した保健師の活動で優先度が高いのはどれか。

1. 役場への出勤

2. 他の保健師への電話連絡

3. 県への応援保健師の要請

4. 救護所に必要な医療機材・物品の準備

〔問題 5〕 地震発生後1週が経過した。町民の半数が避難所生活を余儀なくされた。避難所では県外から派遣された医療チームによる健康管理が行われている。 　保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 救護所でのけが人の処置

2. 避難所の高齢者の介護予防

3. 自宅にいる高齢者の健康状態の確認

4. 町外施設へ移送された要介護高齢者への訪問

〔問題 6〕 地震発生後2か月が経過した。保健福祉センター近くに仮設住宅が建設された。仮設住宅への住民の移行が徐々に進み，住民の6割は自宅へ帰り，3割は仮設住宅，1割は避難所で生活している。 　保健師の活動で優先度が高いのはどれか。

1. 中止していた基本健康診査を再開する。

2. 仮設住宅の住民に対する運動教室を体育館で行う。

3. 各集落の自治会長から住民の健康状況の情報を得る。

4. 避難所の住民の健康管理を保健所保健師に依頼する。

次の文を読み問題に答えよ。

　沿岸地域にある人口3万人の市で8月に台風による水害が発生した。世帯数の2割が床上浸水，5割が床下浸水，家屋倒壊3件であった。被災者2万人，死亡者1人，重傷者10人，軽傷者180人であった。死傷の原因は，流木や土砂災害によるものであった。市内6か所に避難所および救護所が設置された。

〔問題 7〕 市の保健師の初動活動で優先度が高いのはどれか。

1. 救護所で負傷者の処置を行う。

2. 災害時要援護者をリストアップする。

3. 避難所に心のケアコーナーを設置する。

4. 避難住民を対象に仮設住宅の必要性を調査する。

〔問題 8〕 災害直後，市内の路上は下水があふれて悪臭が漂っていたが，水が引き，3日後には土砂が乾燥し，ほこりが多い状況になった。隣市のボランティアの支援を受けて家屋内外の片付けが始まり，避難していた住民は，自宅と避難所とを行き来するようになった。 　保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 防塵マスクの装着を勧める。

2. 通常の保健業務の再開を準備する。

3. インフルエンザ予防接種を計画する。

4. 避難所でボランティアの受付を開始する。

〔問題 9〕 被災から2週後，市内の保育所長から，「送迎時に親からなかなか離れようとしない子どもや昼寝中に急に大声をあげて泣き出す子どもが目立つようになった」と保健師に相談があった。 　保健師の判断で適切なのはどれか。

1. 一時的なものなので様子を見る。

2. 専門医療機関への受診が必要である。

3. 他の子どもたちと分離が必要である。

4. 親子対象の心理相談の実施が必要である。

次の文を読み問題に答えよ。

　1市5町総人口約12万人を管轄する保健所。管轄地域はすべて，大規模地震の防災対策強化地域に指定されている。保健所として管内の災害時要援護者支援マニュアル作成に取り組み，訪問看護ステーションに対応状況を確認したところ，災害に関する対策が不十分であることがわかった。

〔問題 10〕 訪問看護ステーションの利用者から災害時要援護者を選定するための情報で，疾患名の次に優先度が高いのはどれか。

1. 避難所までの距離

2. 主治医への受診頻度

3. 医療機器の使用の有無

4. 訪問看護ステーションの利用期間

〔問題 11〕 保健師は，一般の避難所では対応できない災害時要援護者の避難先の確保に関する検討会を企画した。 　検討会の構成メンバーで優先度が高いのはどれか。

1. 県の危機管理担当者

2. 市町村の介護保険担当者

3. 社会福祉協議会事務局長

4. 介護老人保健施設の管理者

〔問題 12〕 災害時要援護者支援マニュアルが完成し，避難先として要援護者向けの福祉避難所が明記された。福祉避難所の役割の周知を行うこととなった。 　災害時要援護者への周知方法で最も効果的なのはどれか。

1. 説明会の開催

2. 保健所ホームページへの掲載

3. 支援している専門職からの説明

4. 市町村窓口へのパンフレットの配置

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題 | 災害１ | 災害２ | 災害状況 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |
| 8 |  |  |  |
| 9 |  |  |  |
| 10 |  |  |  |
| 11 |  |  |  |
| 12 |  |  |
| 13 |  |  |
| 14 |  |
| 15 |  |
| 16 |
| 17 |
| 18 |
| 19 |
| 20 |
| 21 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題 | 災害１ | 災害２ | 災害状況 |
| 1 | 3 | 4 | 4 |
| 2 | 1 | 3 | 3 |
| 3 | 2 | 4 | 1 |
| 4 | 4 | 1 | 4 |
| 5 | 2 | 4 | 3 |
| 6 | 2 | 3 | 3 |
| 7 | 1 | 3 | 1 |
| 8 | 1 | 2 | 1 |
| 9 | 2 | 4.5 | 4 |
| 10 | 3 | 4 | 3 |
| 11 |  | 3 | 2.4 |
| 12 | 4 | 3 |
| 13 | 1.5 |  |
| 14 | 1.3 |
| 15 |  |
| 16 |
| 17 |
| 18 |
| 19 |
| 20 |
| 21 |

国際看護：

問題数 10問 問題集説明

社会環境の変化と健康課題１

〔問題 1〕 国際協力機構(旧国際協力事業団)〔JICA〕の事業に含まれるのはどれか。

1. 国際協力を目的とした日本国内のNPOの支援

2. 青年海外協力隊による人材派遣

3. 戦争が発生したときの傷病者の保護

4. 高度先進医療の提供

〔問題 2〕 平成12年(2000年)の我が国の自殺死亡率について正しいのはどれか。

1. 戦後で最も高かった。

2. 米国(1997年)と比較して低かった。

3. 男では55～59歳が最も高かった。

4. 動機は経済・生活問題が最も多かった。

〔問題 4〕 予防接種拡大計画(EPI)を推進しているのはどれか。

a. WHO(世界保健機関)

b. UNICEF(国連児童基金)

c. UNFPA(国連人口基金)

d. UNAIDS(国連合同エイズ計画)

1. a, b

2. a, d

3. b, c

4. c, d

〔問題 7〕 二国間の国際保健医療協力を行うのはどれか。

1. 世界保健機関(WHO)

2. 国際協力機構(JICA)

3. 経済協力開発機構(OECD)

4. 国際連合児童基金(UNICEF)

〔問題 10〕 国際協力機構(JICA)が行う国際保健医療協力はどれか。

a. 保健医療分野の専門家派遣

b. 病院建設に対する資金の貸付け

c. 新型インフルエンザの抗ウイルス薬備蓄

d. 開発途上国からの保健医療分野の研修生の受入れ

1. a, b

2. a, d

3. b, c

4. c, d

問題数 12問 問題集説明

社会環境の変化と健康課題２

〔問題 2〕 国連ミレニアムサミットで掲げられたミレニアム開発目標に含まれるのはどれか。

1. 麻薬の撲滅

2. がん治療の標準化

3. 妊産婦の健康の改善

4. 糖尿病患者数の減少

〔問題 3〕 我が国の政府開発援助(ODA)で二国間協力を担当しているのはどれか。

1. 国際協力機構(JICA)

2. 世界保健機関(WHO)

3. 国境なき医師団(MSF)

4. 国連児童基金(UNICEF)

〔問題 6〕 国際協力機構〈JICA〉の主たる活動はどれか。2つ選べ。

1. 技術援助

2. 食糧援助

3. 多国間協力

4. 青年海外協力隊の派遣

5. 国境なき医師団の派遣

〔問題 9〕 国が行う国際協力のうち二国間協力はどれか。

1. 国連世界食糧計画〈WFP〉に拠出金を出す。

2. 国際貿易機関〈WTO〉に参加して貿易に関する協定を結ぶ。

3. 日本国際協力銀行〈JBIC〉を通じて円借款で病院を建設する。

4. 世界保健機構〈WHO〉の西太平洋地域事務局の活動に参加する。

〔問題 11〕 国際連合児童基金〈UNICEF〉の説明で正しいのはどれか。

1. 児童のための教育支援が主な活動である。

2. 活動資金は国際連合から拠出されている。

3. 昭和40年代には日本も被援助国であった。

4. 「児童の権利に関する条約」の普及活動を行っている。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題 | 回答 | 問題 | 回答 |
| 1 |  | 2 |  |
| 2 |  | 3 |  |
| 4 |  | 6 |  |
| 7 |  | 9 |  |
| 10 |  | 11 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題 | 回答 | 問題 | 回答 |
| 1 |  | 2 |  |
| 2 |  | 3 |  |
| 4 |  | 6 |  |
| 7 |  | 9 |  |
| 10 |  | 11 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題 | 回答 | 問題 | 回答 |
| 1 |  | 2 |  |
| 2 |  | 3 |  |
| 4 |  | 6 |  |
| 7 |  | 9 |  |
| 10 |  | 11 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問題 | 回答 | 問題 | 回答 |
| 1 |  | 2 |  |
| 2 |  | 3 |  |
| 4 |  | 6 |  |
| 7 |  | 9 |  |
| 10 |  | 11 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **問題** | 回答 | 問題 | 回答 |
| 1 | 2 | 2 | 3 |
| 2 | 3 | 3 | 1 |
| 4 | 1 | 6 | 1.4 |
| 7 | 2 | 9 | 3 |
| 10 | 2 | 11 | 4 |

看護過去問：

〔問題 8〕 災害現場でのトリアージはどれか。

1. 医療資源の調達

2. 負傷者の治療順位の決定

3. 行方不明者の捜索

4. 傷病者の身元確認

4

〔問題 9〕 被災者のトリアージで治療の優先度が最も高いのはどれか。

1. 救助活動に参加しているが額部に擦過傷がある。

2. 歩行は可能だが上肢と肩に激痛があり骨折の可能性がある。

3. 意識消失，顔面蒼白，骨盤から下腿に挫滅創がある。

4. 意識消失，瞳孔散大，自発呼吸がなく心音は聴取できない。

3

〔問題 7〕 三角巾による提肘固定で適切なのはどれか。

